

磁気近接センサ

RoHS2対応

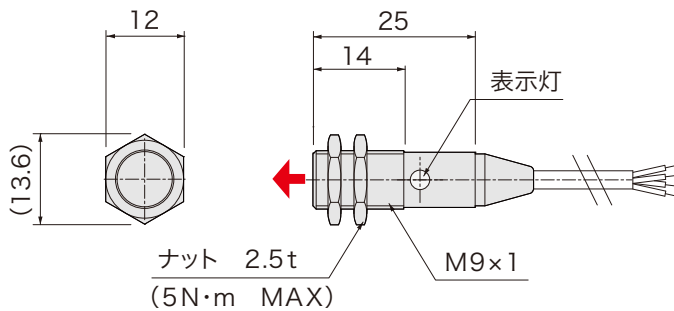
4線式

品番指定

AHM025



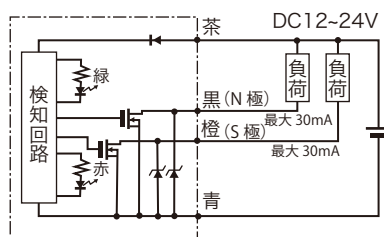
外形図



仕様

電源電圧	DC12～24V
検出磁極	S極/N極
磁気感度	S極：0.4 ±0.05mT N極：0.3 ±0.05mT
磁気検出向き	前面
出力仕様	Nch オープンドレイン
出力電流	30mA MAX
消費電流	10mA MAX
応答時間	50m sec
耐電圧	AC1000V (1分間・充電部一括・ケース間)
絶縁抵抗	DC250V (メガにて20M以上・対ケース間)
使用周囲温度	-20°C～+85°C (結露なきこと)
使用周囲湿度	20～95%RH
ケーブル仕様	4芯 φ3.1×1000mm 黒 ※1
ケース材質	SUS303
取付	M9 ナット締付トルク 5N·m
取付穴加工寸法	φ9 ^{+0.5} ₀
表示灯	S極：赤色, N極：緑色
保護構造	IP67

回路図



※1ケーブル延長が可能です。

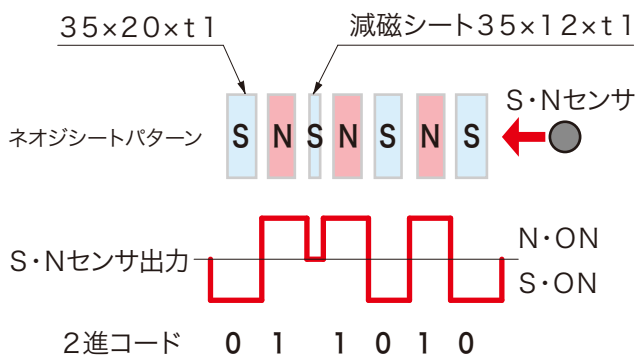
※活用法についてはP.28をご覧ください。

AHM025/ 活用法

- 用途**
- ①耐環境、高感度磁気近接センサ
 - ②自動倉庫内の移動体の検出・停止位置
 - ③搬入か搬出かの認識センサ (S→Nが搬入、N→Sが搬出、など)

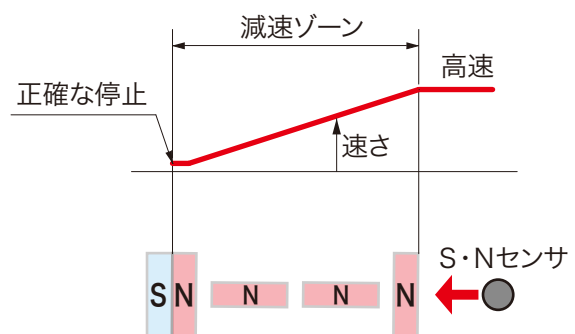
活用事例

1.自動走行運搬車の番地センサ



工場の床に磁気ガイドとしての磁気テープを貼り付け、番地コードを設置し、このコード読み取りにAHM025を使用します。例としてS極を0、N極を1として2進パターンを並べます。同磁極が並ぶ時には反対磁極を減磁シートとして置く事で、磁場の連続性をなくします。1つのセンサで読み取るので、S信号とN信号を重複して読むことはないのが特徴です。

2.高速移動体の走行システム



高速移動体の減速信号と、正確な停止位置を得るためにAHM025を使用します。N極を減速を示す信号とし(S極を選択する事も出来ます)、停止位置にSとN両シートを並べて配置します。移動体の減速距離はその慣性質量と速度により異なりますが、シートを横向きに置く事でコストダウン出来ます。床面とセンサのギャップが30mmでも繰り返し精度は±0.1mmで、正確な停止信号が得られます。